

飯山市 ため池ハザードマップ 今井1号

S=1:4,000



今井1号
 堤長 L=63.0m
 堤高 H=6.5m
 天端幅 5.0m
 貯水量 9,000m³

避難所マークの見方

○ ○ 小学校

施設名称

避難可能な災害種別

- 土砂災害の時に可能
- 洪水の時に可能
- 地震の時に可能

指定避難所兼指定緊急避難場所

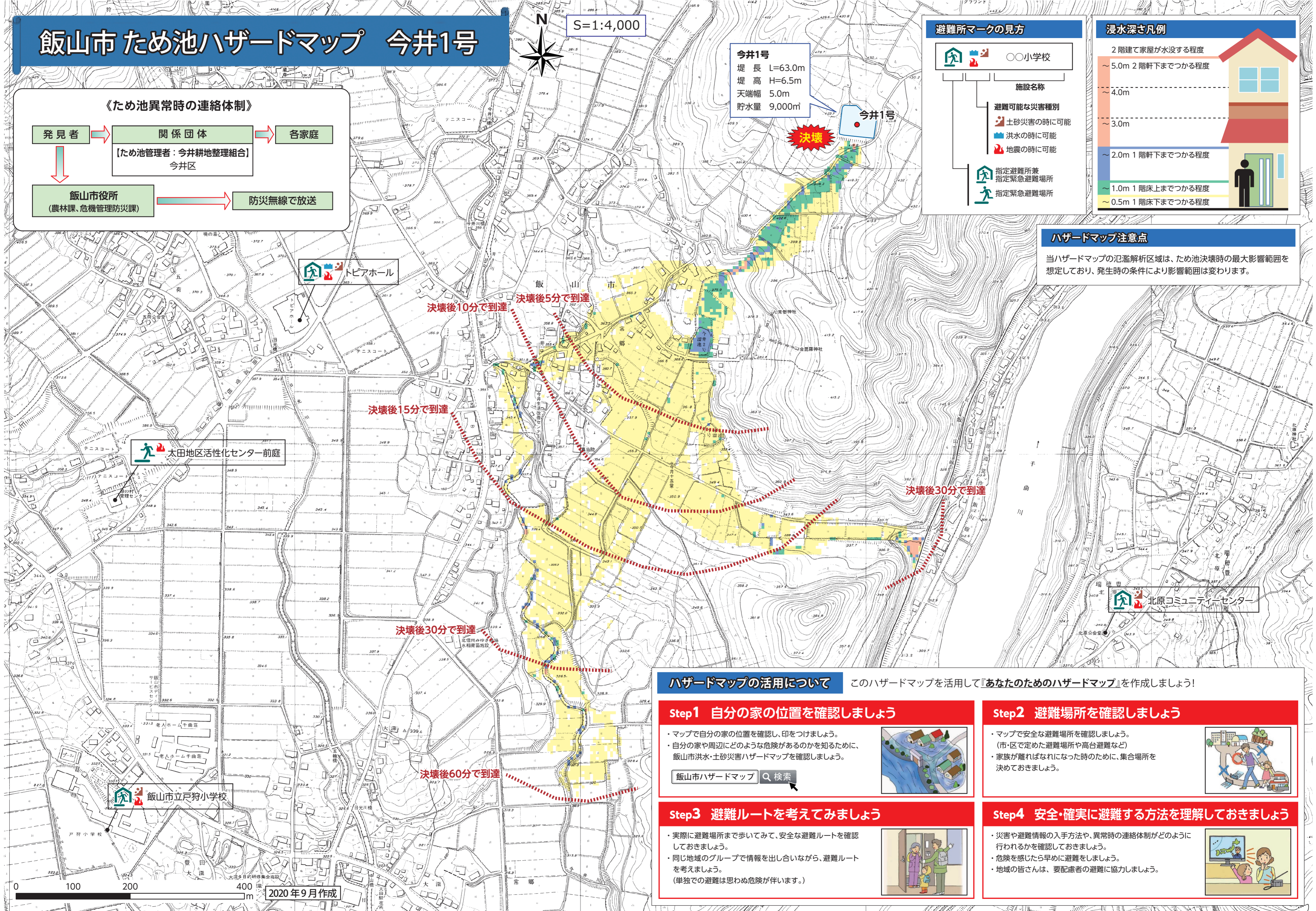
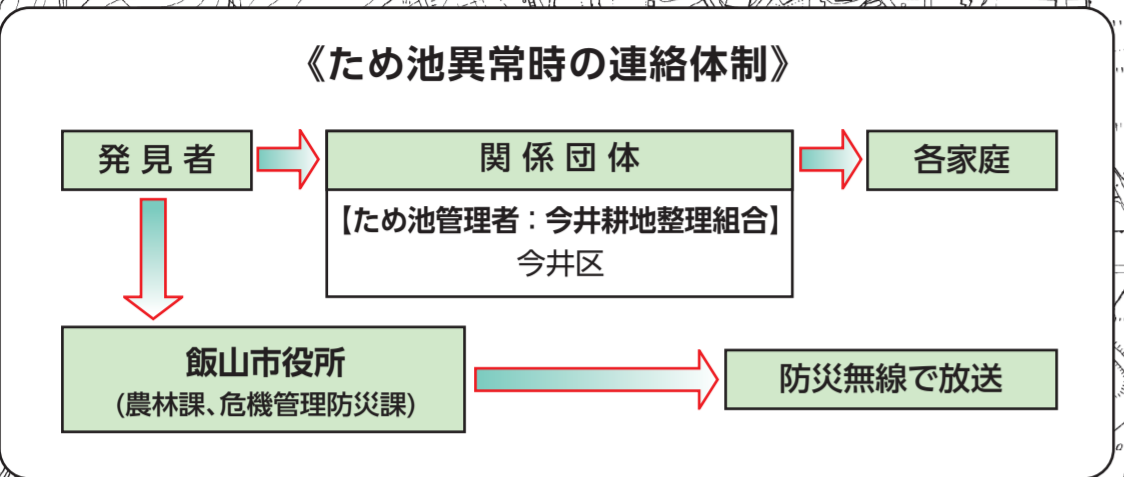
指定緊急避難場所

浸水深さ凡例

- 2階建て家屋が水没する程度
~5.0m 2階軒下までつかる程度
- ~4.0m
- ~3.0m
- ~2.0m 1階軒下までつかる程度
- ~1.0m 1階床までつかる程度
- ~0.5m 1階床下までつかる程度

ハザードマップ注意点

当ハザードマップの氾濫解析区域は、ため池決壊時の最大影響範囲を想定しており、発生時の条件により影響範囲は変わります。



ハザードマップの活用について このハザードマップを活用して『あなたのためのハザードマップ』を作成しましょう！

Step1 自分の家の位置を確認しましょう

- マップで自分の家の位置を確認し、印をつけましょう。
- 自分の家や周辺にどのような危険があるのかを知るために、飯山市洪水・土砂災害ハザードマップを確認しましょう。

飯山市ハザードマップ 検索

Step2 避難場所を確認しましょう

- マップで安全な避難場所を確認しましょう。(市・区で定めた避難場所や高台避難など)
- 家族が離ればなれになった時のために、集合場所を決めておきましょう。

Step3 避難ルートを考えてみましょう

- 実際に避難場所まで歩いてみて、安全な避難ルートを確認しておきましょう。
- 同じ地域のグループで情報を出し合いながら、避難ルートを考えましょう。(単独での避難は思わぬ危険が伴います。)

Step4 安全・確実に避難する方法を理解しておきましょう

- 災害や避難情報の入手方法や、異常時の連絡体制がどのように行われるかを確認しておきましょう。
- 危険を感じたら早めに避難をしましょう。
- 地域の皆さんは、要配慮者の避難に協力しましょう。

2020年9月作成